

医療法人春秋会 城山病院 行動計画

職員がその能力を發揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年8月6日～令和9年3月31日までの3年間

2. 内容

目標1：適正な勤務時間管理（残業時間の削減）

<対策>

- 労働の内容を調査把握して、業務の時間や量の洗い出しを図る
- 所属長の呼びかけを実施
- 早出・遅出勤務を活用する
- RPA(Robotic Process Automation)やAIの利活用を促進し、業務効率化を図る
- タスクシフト/シェアの推進を行うことにより、業務過多になっている部署の負担を軽減する

目標2：男性の育児休業を推進

<対策>

- ポスター作成、職員掲示板等を活用した従業員への周知
- 出産報告を受けた際に、全従業員へリーフレットを用いて案内を行う
- 配偶者の出生時に取得可能な特別休暇の周知（出生から2週間以内に1日）

女性活躍推進法に基づく行動計画

医療法人春秋会 城山病院は、女性の活躍に必要なワーク・ライフ・バランス、職場環境整備を目的とした行動計画を策定する。

1. 計画期間 : 令和5年4月1日~令和9年3月31日までの5年間

2. 目標と取り組み内容・実施時期

目標1 : 管理職に占める女性労働者の割合を40%以上にする

《取り組み》

- 管理職登用を見据え、一般職員にも積極的に外部研修への参加を促す
- 研修参加後のレポートを基に習得度やその後に業務へ活かすことができているか確認をしていく
- サブリーダー級の職員を積極的に参加させることにより、管理職に対する意識づけ及び、必要な資質の向上を図る

目標2 : 全職員の残業時間を月平均20時間以内にする

《取り組み》

- 労働の内容を調査把握して、業務の時間や量の洗い出しを図る
- 所属長の呼びかけを実施
- 早出・遅出勤務を活用する
- RPA(Robotic Process Automation)やAIの利活用を促進し、業務効率化を図る
- タスクシフト/シェアの推進を行うことにより、業務過多になっている部署の負担を軽減する

女性の活躍に関するデータ

女性の平均継続勤務年数 (A)	5.0	
男性の平均継続勤務年数 (B)	3.0	
男女の平均継続勤務年数の差異 (A/B)		166.6%